

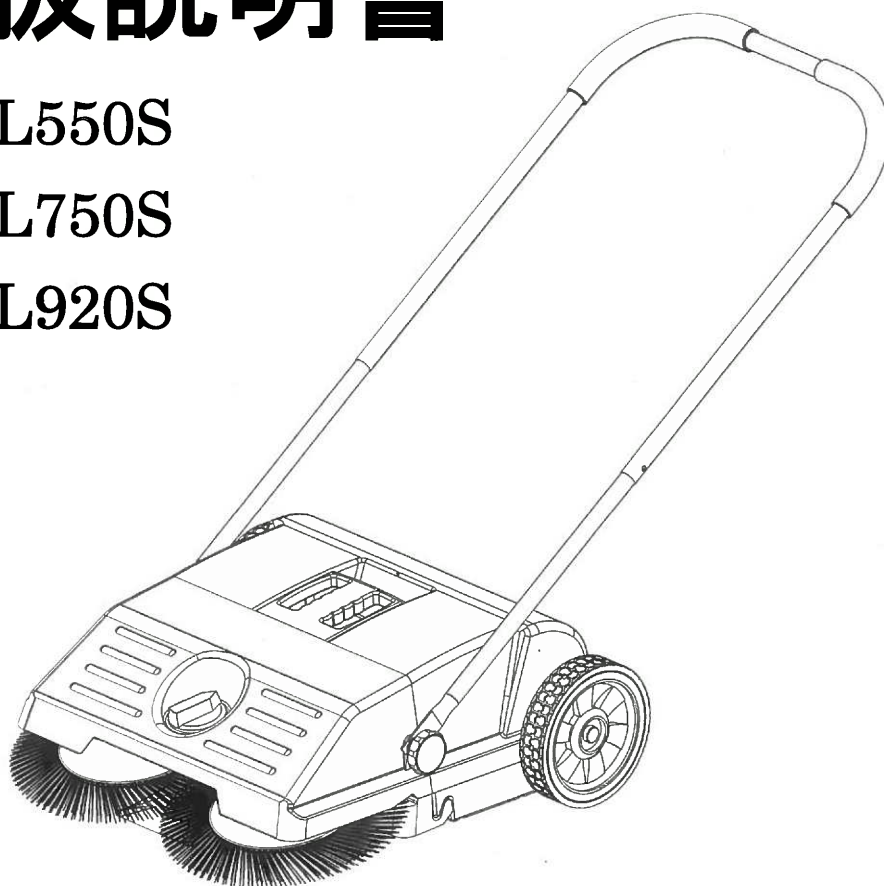
楽々キレイに
エコ掃除

取扱説明書

■AJL550S

■AJL750S

■AJL920S



もくじ

1	安全上の注意
1~2	ご使用になる前に
3~5	■AJL550S (各部の名称・部品供給、ご使用方法)
6~9	■AJL750S (各部の名称・部品供給、ご使用方法)
10~13	■AJL920S (各部の名称・部品供給、ご使用方法)
14	保証・アフターサービスについて

安全上の注意

- ・ この取扱説明書には、正しく安全にご使用いただくための注意事項が記載されています。ご使用になる前に必ず本書をお読みになり、使用方法を理解してください。(誤った使用方法是事故等の原因となります)
- ・ 取扱説明書は大切に保管し、何時でも見られるようにしておいてください。



誤った取り扱いをすると、死亡または重症を負う危険が切迫して生じる事が想定される内容を示します。



誤った取り扱いをすると、死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。



誤った取り扱いをすると、傷害を負うことや物的損害の発生が想定される内容を示します。

ご使用になる前に



★火気厳禁でご使用ください。
爆発の危険性がある粉じん・液体・場所では、使用できません。
当製品はゴミ・チリ等のゴミ回収専用スイーパーです。



★分解や修理・改造は絶対に行わないでください。
破損・けが等の可能性がありますので、分解や修理・改造は絶対に行わないでください。

★使用上の注意を守ってください

ご使用前に、装置と部品が正常で安全に動くか確認してください。
もし正常でなければ使用しないでください。



このスーマーは液体の除去には向いていません。
燃えているものや燃えるもの、たとえばタバコや
マッチにも使用しないでください。

★安全な場所で使用してください。



操作する時は周辺の環境に配慮し、幼児・子どもが触れない様、
安全な場所で使用してください。

★医師の診断を受けてください。



使用中に体調が悪くなった場合は、すぐに医師の診断を
を受けてください。

! 注意

★点検・修理をご依頼ください。



異常がある場合は事故防止の為、直ちに使用を中止して
お買い求めの販売店に点検・修理をご依頼ください。
そのまま使用されますと、事故やけがの原因になる恐れがあります。

★本体に衝撃を与えないでください。



各部が正常に作動しなくなる恐れがあります。
また、故障の原因になります。

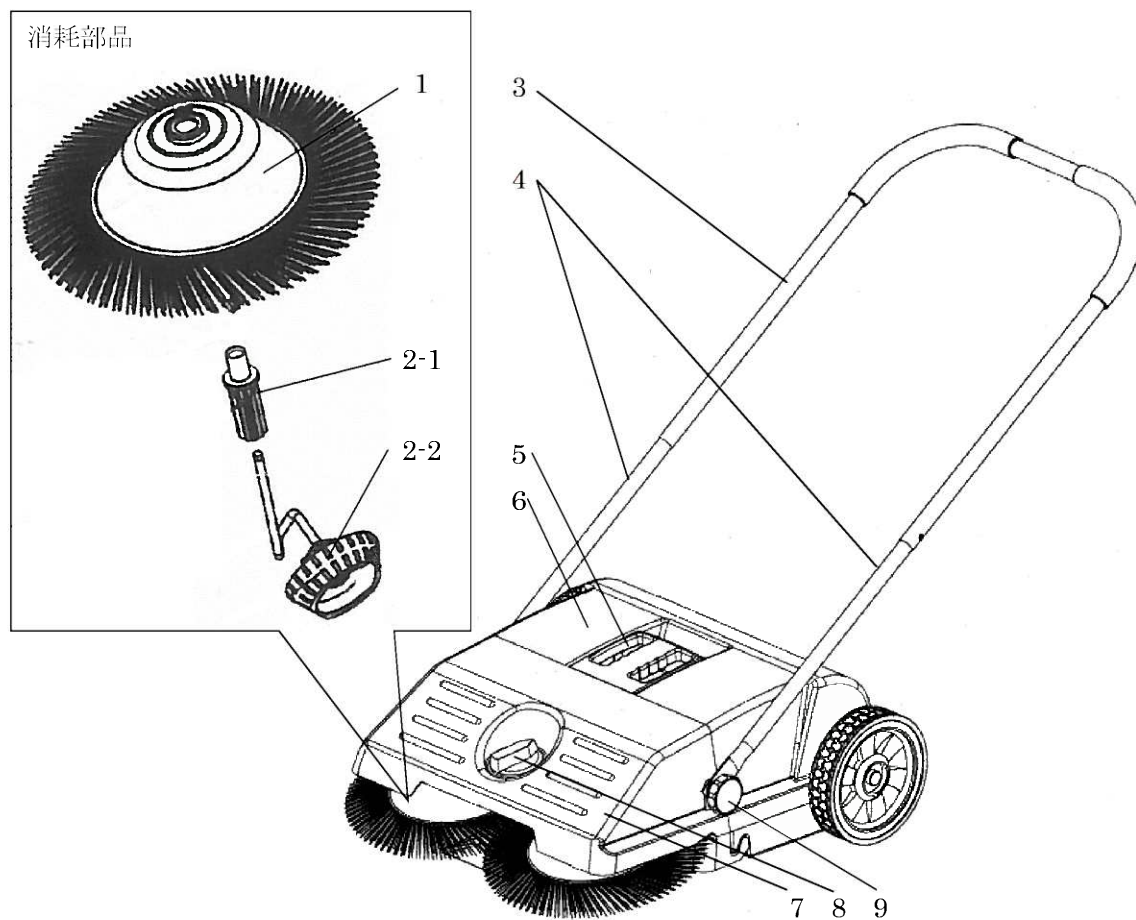
★運ぶ時は安全に固定して運んでください。



**★包装容器はリサイクルできます。家庭ごみではなく
資源リサイクルに出してください。**

■AJL550S

各部の名称



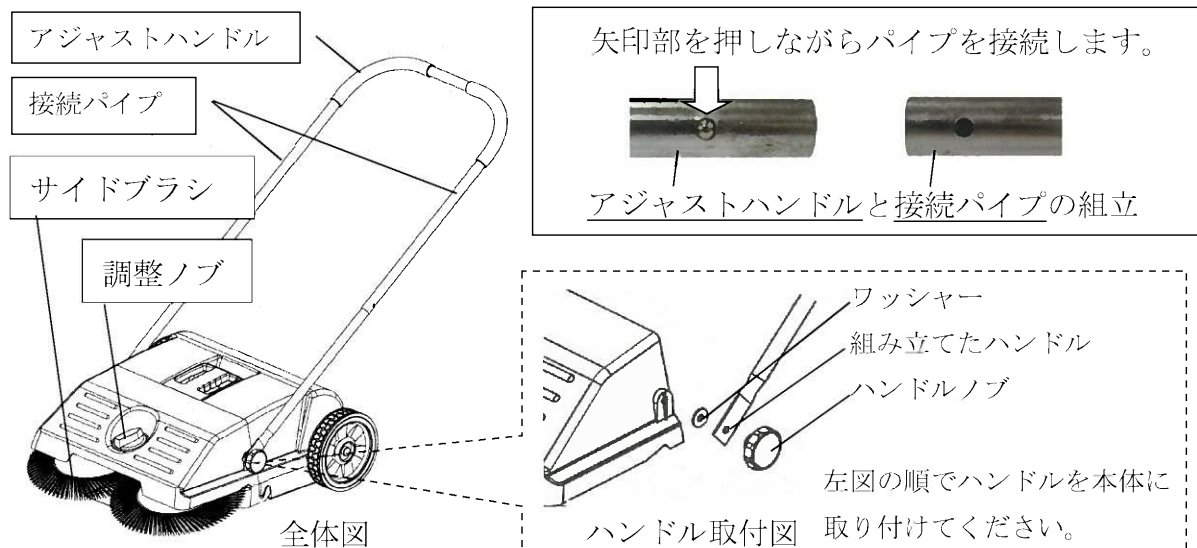
No.	部品名
1※	サイドブラシ左右
2※	ホイール左右セット
3	アジャストハンドル
4	接続パイプ (2本)
5	コンテナハンドル
6	ゴミ収集タンク
7	本体
8	調整ノブ
9	ハンドルノブ

※ 部品販売可 (部品代金+送料が掛かります。価格は販売店にお問合せください)

ご使用方法

ご使用方法

アジャストハンドルと接続パイプを下図を参考に接続してハンドルを組み立て、ハンドルノブ、ワッシャーを用いて本体の左右に取り付けてください。



<調整ノブでのサイドブラシ高さ調節>

- 左に回す(高くなります)：固い床用 (例：アスファルト、コンクリート、床タイル)
 - 右に回す(低くなります)：湿った床用 (例：湿った葉や砂、でこぼこした床)
- 環境に合わせて調節してください。
無理に使用するとブラシの減りが大きくなり交換が必要になります。

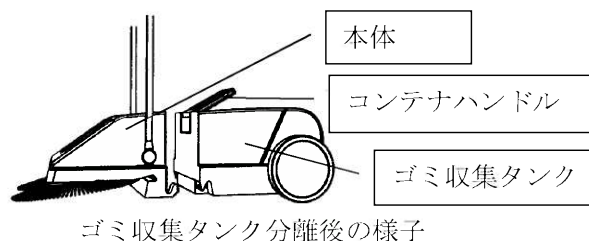
回収物がブラシに詰まった場合は、作業を停止して回収物を取り除いてください。

下記動作を行うと、詰まる可能性が低くなります。

- ・細かい前進と後進を素早く繰り返す。
- ・スィーパーの入口を上に向け、回収した物を中に入れる。

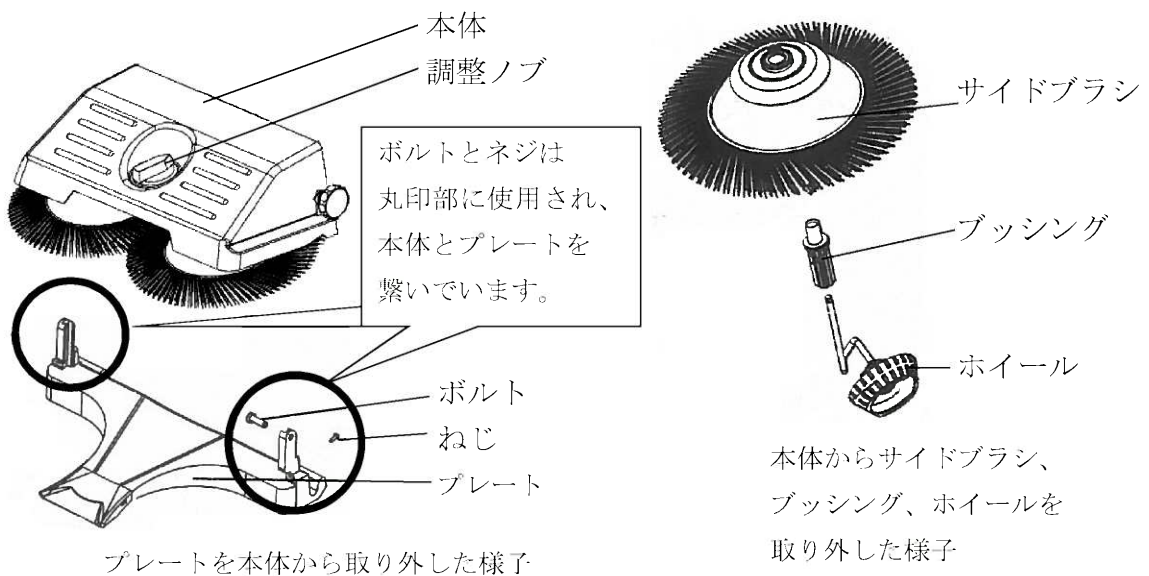
容器のゴミを空にするには

1. ゴミ収集タンクのコンテナハンドルを上引っ張ってください。
本体とゴミ収集タンクが分離されます。
タンク内のゴミを捨ててください。
※無理に取り外そうとすると破損の原因となります。
2. 本体とゴミ収集タンクを取付け位置に合わせ、ゴミ収集タンクのコンテナハンドルを押してください。ゴミ収集タンクが本体に接続されます。



サイドブラシ・ブッシングの交換方法

1. ゴミ収集タンクを本体から分離させ、ハンドルを取り外してください。
続けて、左下図の丸印部に位置するボルトとねじを外し、
プレートを本体から取り外してください。
2. 調整ノブを右(ブラシが低くなる方向)に回し切ってください。
3. ホイールを強く引き、本体から引き抜いてください。
4. 本体からサイドブラシを取り外してサイドブラシからブッシングを
抜き、新しいサイドブラシに新しいブッシングを組み付けてください。
※サイドブラシまたはブッシングを交換しない場合は、
取り外した部品を組み付けてください。



5. サイドブラシを本体に組み付け、ホイールを強く挿入してください。
※調整ノブが右に回し切られている状態で行ってください。
※ホイールの左右を間違えないようにしてください。
ホイールの左右については右図(本体裏面)を
参考にしてください。

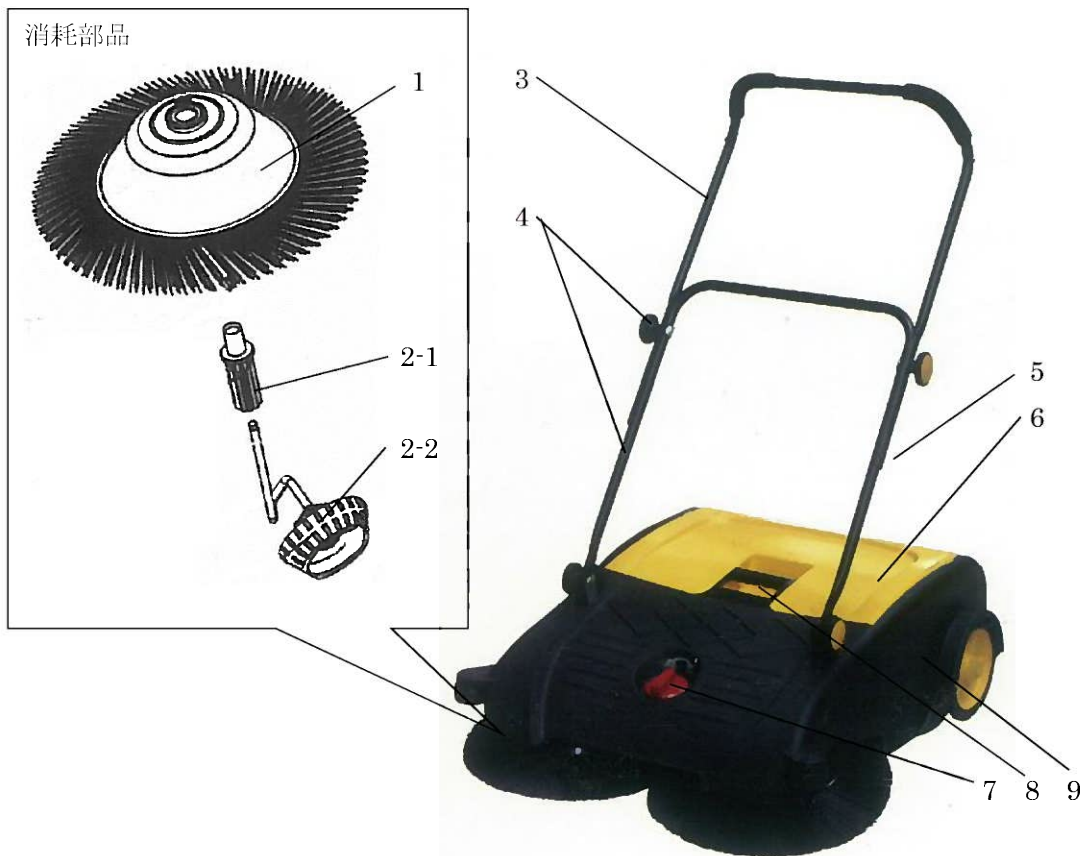


本体裏面

6. プレートをボルト、ねじで取り付け、ハンドルを取り付けてください。
7. 本体を稼働させるとサイドブラシが動くことを確認してください。
※サイドブラシが動かない場合は、以下の可能性があります。
①車軸が奥まで差し込まれていない。(再度、5.の作業を行ってください)
②ホイールの左右が間違っている。(再度、5.の作業を行ってください)
ゴミ収集タンクを本体へ戻してください。

■AJL750S

各部の名称



No.	部品名
1※	サイドブラシ左右
2※	ホイール左右セット
3	アジャストハンドル
4	スライドハンドル
5	ターニングノブ
6	ゴミ収集タンク
7	調整ノブ
8	コンテナハンドル
9	本体

※ 部品販売可（部品代金+送料が掛かります。価格は販売店にお問合せください）

ご使用方法

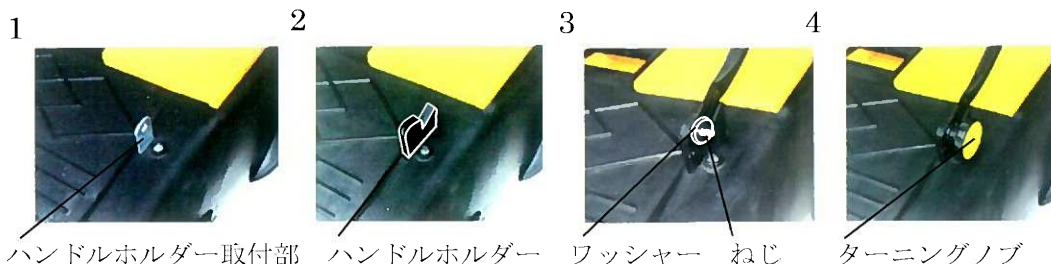
ご使用方法

1. ハンドルホルダーを右図丸部に取り付け、ターニングノブ、ワッシャー、ねじを用いてスライドハンドルを本体に組み付けてください。



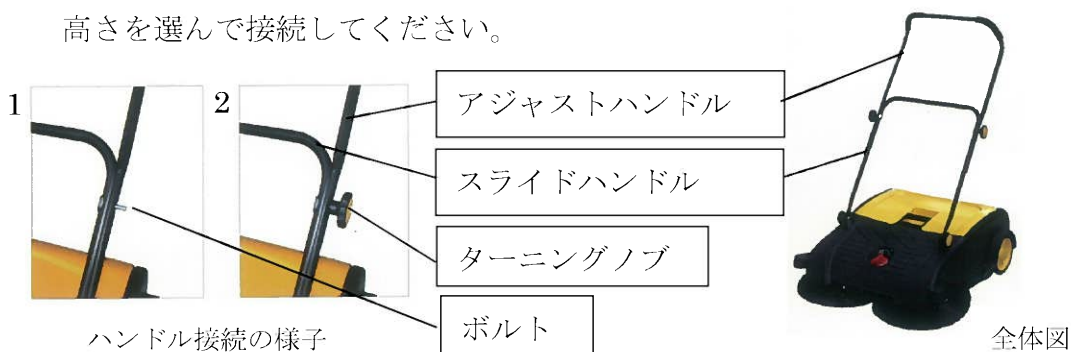
ハンドルホルダー取付部 (右上図丸部拡大)

※ハンドルホルダーには左右があります。左右の形状は、下図を参考にしてください。



2. アジャストハンドルをスライドハンドルに接続します。アジャストハンドルとスライドハンドルのボルト穴が一直線になるよう配置し、ターニングノブ、ボルトを用いて接続してください。

※アジャストハンドルはボルト穴が3つあります。
高さを選んで接続してください。



<調整ノブでのサイドブラシ高さ調節>

- 左に回す(高くなります): 固い床用 (例: アスファルト、コンクリート、床タイル)
 - 右に回す(低くなります): 湿った床用 (例: 湿った葉や砂、でこぼこした床)
- 環境に合わせて調節してください。
無理に使用するとブラシの減りが大きくなり交換が必要になります。

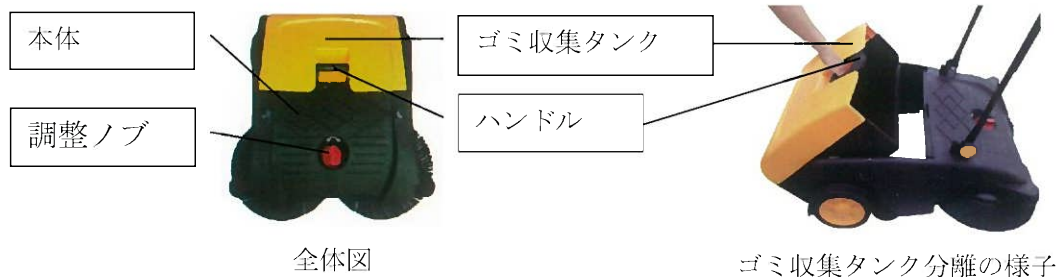
回収物がブラシに詰まった場合は、作業を停止して回収物を取り除いてください。

下記動作を行うと、詰まる可能性が低くなります。

- ・細かい前進と後進を素早く繰り返す。
- ・スパーの入口を上に向け、回収した物の中に入れる。

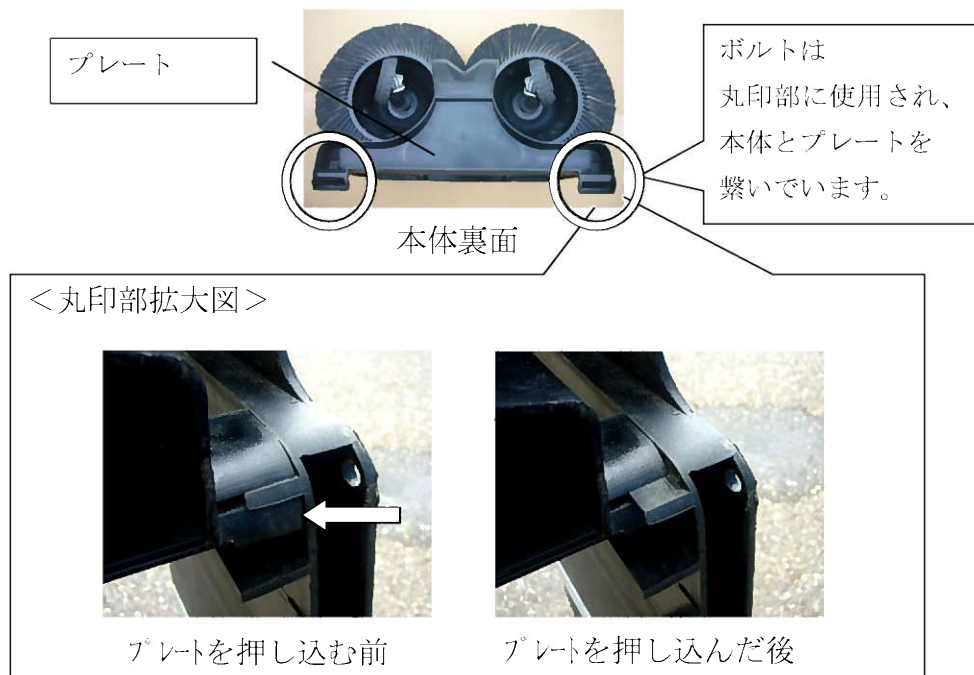
容器のゴミを空にするには

1. ゴミ収集タンクのハンドルを上引っ張ってください。
本体とゴミ収集タンクが分離されます。タンク内のゴミを捨ててください。
※無理に取り外そうとすると破損の原因となります。
2. 本体とゴミ収集タンクを取付け位置に合わせ、ゴミ収集タンクの
コンテナハンドルを押してください。ゴミ収集タンクが本体に接続されます。



サイドブラシ・ブッシングの交換方法

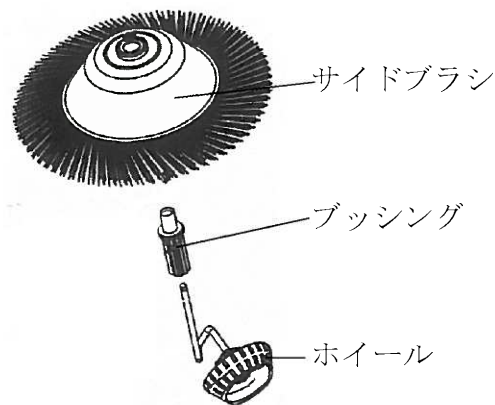
1. ゴミ収集タンクを本体から分離させ、ハンドル部(アジャストハンドル、
スライドハンドル)を取り外してください。
続けて、下図の丸印部に位置するねじを外し、
プレートを本体から取り外してください。
※プレートは丸印拡大図の矢印部を表側へ押し込み、分離させてください。



2. 調整ノブを右(ブラシが低くなる方向)に回し切ってください。
3. ホイールを強く引き、本体から引き抜いてください。
4. 本体からサイドブラシを取り外してサイドブラシからブッシングを抜き、新しいサイドブラシに新しいブッシングを組み付けてください。
※サイドブラシまたはブッシングを交換しない場合は、取り外した部品を組み付けてください。



全体図

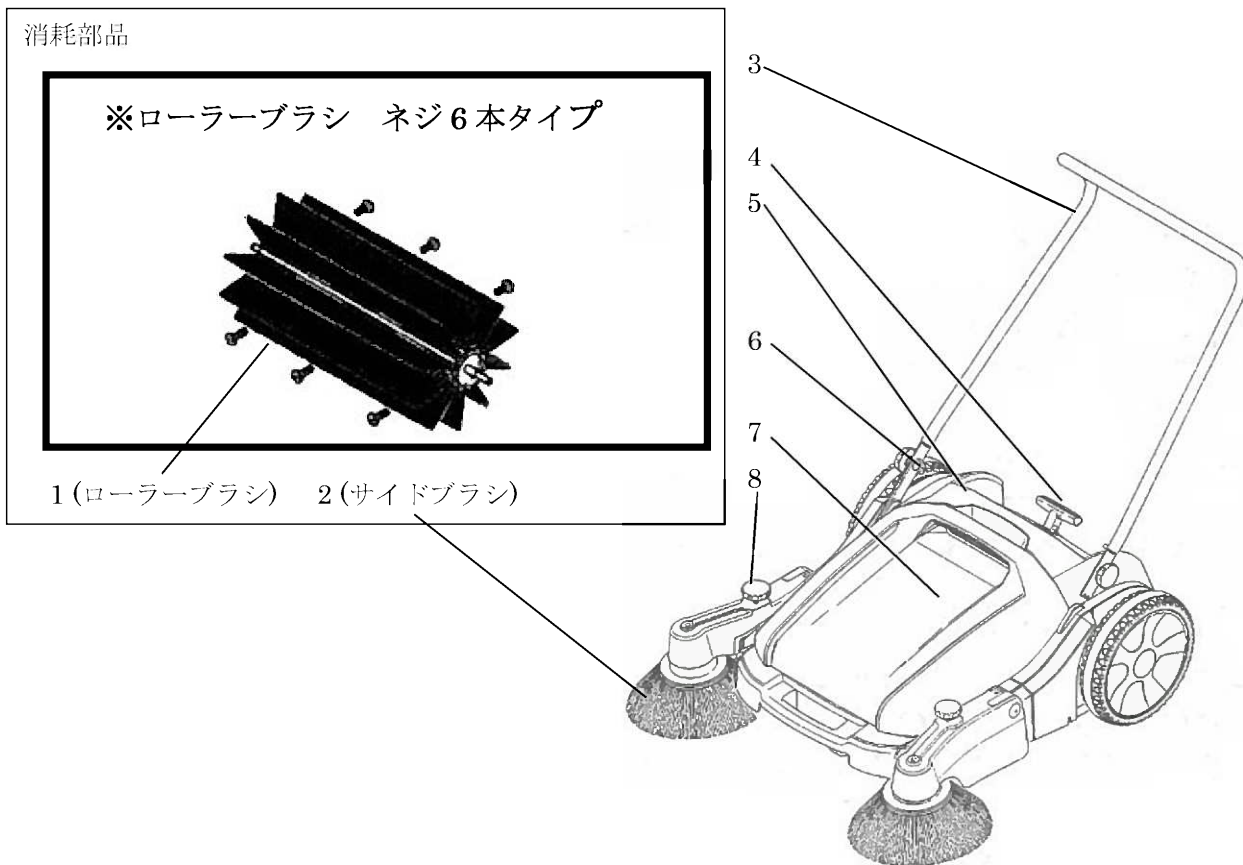


本体からサイドブラシ、ブッシング、ホイールを取り外した様子

5. サイドブラシを本体に組み付け、ホイールを強く挿入します。
※調整ノブが右に回し切られている状態で行ってください。
 ※ホイールの左右を間違えないようにしてください。
 ホイールの左右については 1.の本体裏面図を参考にしてください。
6. プレートを本体へはめ込み、ねじで固定し、ハンドルを取り付けてください。
7. 本体を稼働させるとサイドブラシが動くことを確認してください。
 ※サイドブラシが動かない場合は、以下の可能性があります。
 ①車軸が奥まで差し込まれていない。(再度、5.の作業を行ってください)
 ②ホイールの左右が間違っている。(再度、5.の作業を行ってください)
 ゴミ収集タンクを本体へ戻してください。

■AJL920S

各部の名称



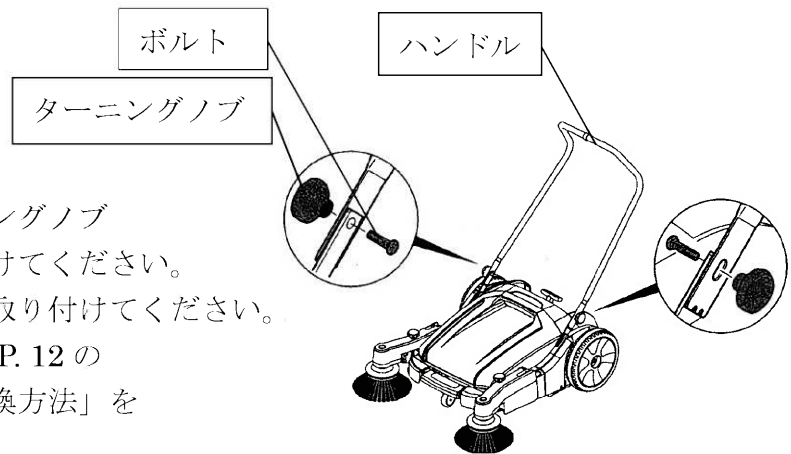
No.	部品名
1※	ローラーブラシ (上図太枠内参照ください)
2※	サイドブラシ左右
3	ハンドル
4	調整レバー
5	本体
6	ターニングノブ
7	ゴミ収集タンク
8	調整ノブ

※ 部品販売可 (部品代金+送料が掛かります。価格は販売店にお問合せください)

ご使用方法

ご使用方法

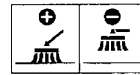
右図を参考に、本体にターニングノブとボルトでハンドルを取り付けてください。
ネジでサイドブラシを本体に取り付けてください。
(サイドブラシの取り付けは、P. 12の「サイドブラシの取付け・交換方法」を参照してください)



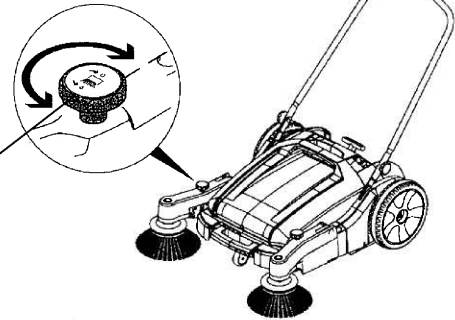
ハンドル取付の様子

<調整ノブでのサイドブラシ高さ調節>

- 右に回す：サイドブラシが高くなります。
- 左に回す：サイドブラシが低くなります。



調整ノブ



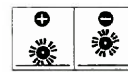
環境に合わせて調節してください。

無理に使用するとブラシの減りが大きくなり交換が必要になります。

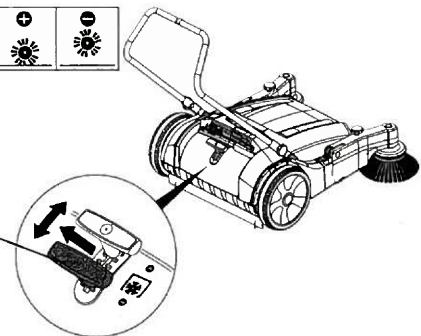
<調整レバーでのローラーブラシ高さ調節>

高さは6段階で調整できます。

- 上げる：ローラーブラシが低くなります。
- 下げる：ローラーブラシが高くなります。



調整レバー

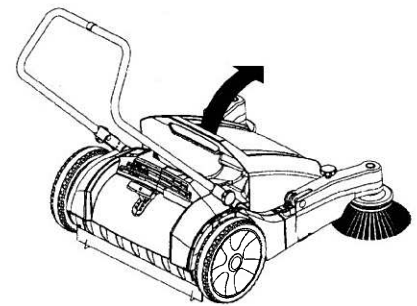


環境に合わせて調節してください。

無理に使用するとブラシの減りが大きくなり交換が必要になります。

容器のゴミを空にするには

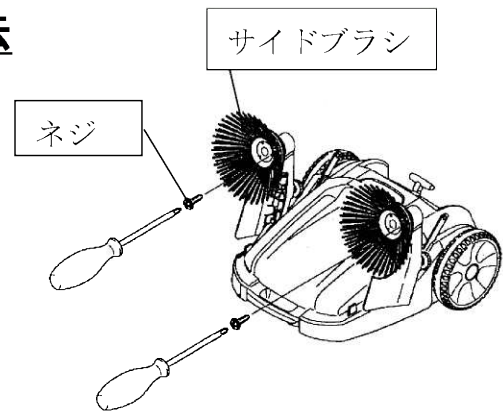
1. ゴミ収集タンクの取手を上に引っ張ってください。
2. 本体とゴミ収集タンクが分離されます。
タンク内のゴミを捨ててください。
※無理に取り外そうとすると破損の原因となります。
3. 本体とゴミ収集タンクを取付位置に合わせ、ゴミ収集タンクを本体側に押してください。
ゴミ収集タンクが本体に接続されます。



ゴミ収集タンクの分離

サイドブラシの取付け・交換方法

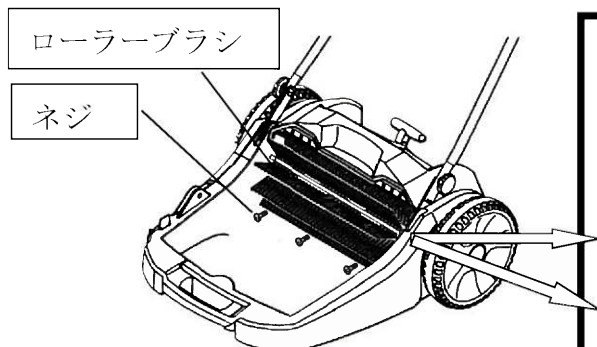
1. サイドブラシが取付いている腕を
右図のように上へ押し上げてください。
2. 片側につき 3 本のネジを使用し
ブラシを取付け・交換してください。
3. 腕を元の位置に戻してください。
4. 本体を稼働させるとサイドブラシが
動くことを確認してください。
※サイドブラシが動かない場合は、
ネジが確実に締められていない可能性があります。
ネジの締めつけを確認してください。



ネジ取付け位置

ローラーブラシの交換方法

1. ゴミ収集タンクを分離し、ネジを 6 又は 10 本外してください。
ローラーブラシが 2 部品に分かれて外れます。



ネジ取付け位置

※ローラーブラシには新旧があります。
(ネジ 6 本タイプ、10 本タイプ)
交換部品購入時にネジ数をお知らせください。

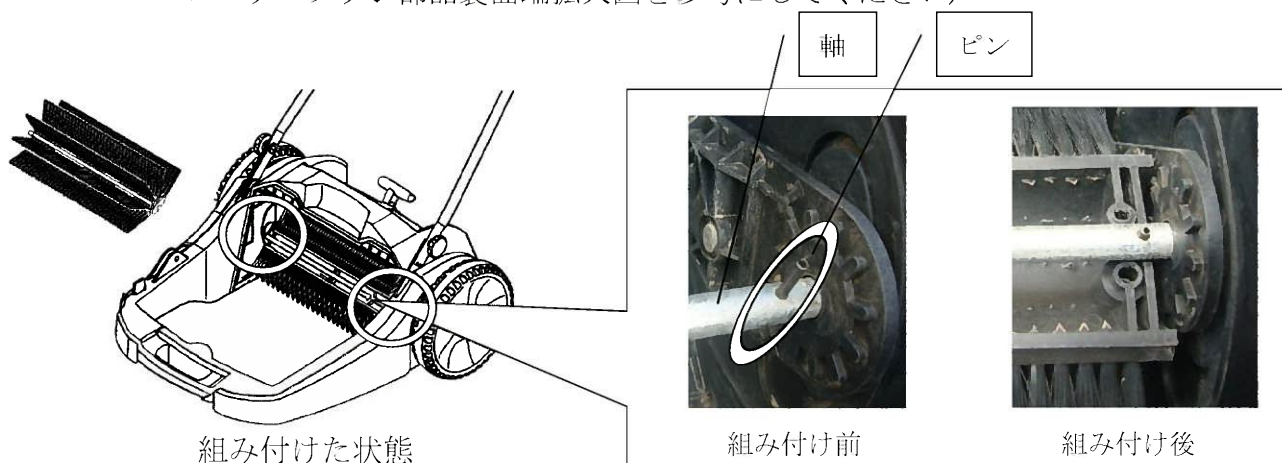


ローラーブラシ部品裏面

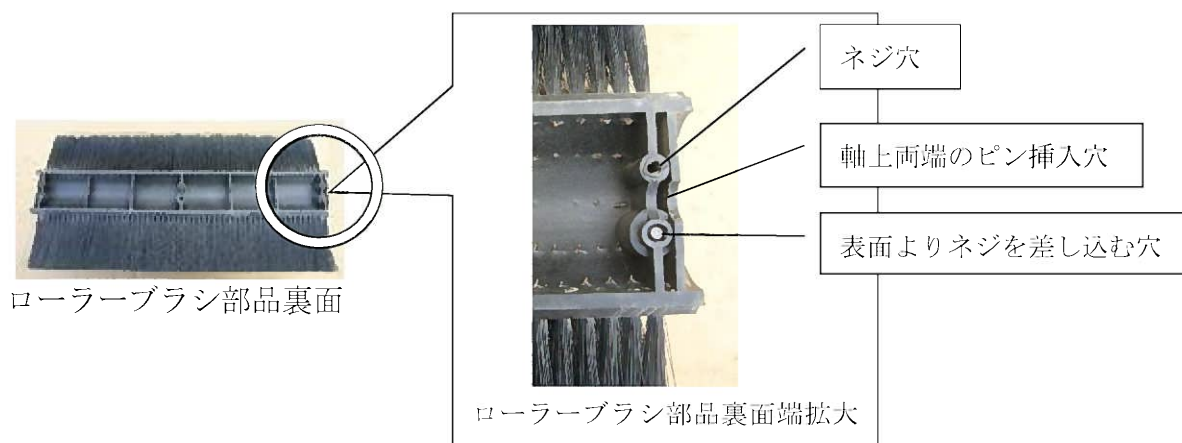
2. 新しいローラーブラシを軸に組み付けます。

2-1. 1 つめのローラーブラシ部品を組み付けます。

軸上両端のピンがローラーブラシ部品両端の穴に挿入されるように組み付けてください。(ローラーブラシ部品両端の穴位置は 2-2.のローラーブラシ部品裏面端拡大図を参考にしてください)



2-2. ネジ穴が 2 つのローラーブラシ部品で互いにかぶらないように、2 つ目のローラーブラシ部品を組み付けます。



2-3. ローラーブラシ表面の穴から 6 又は 10 本のネジで組み付けたローラーブラシ部品を固定してください。

3. 本体を稼働させるとローラーブラシが動くことを確認してください。

※ローラーブラシが動かない場合は、以下の可能性があります。

①軸上両端のピンがローラーブラシ両端の穴に挿入されていない。

②ネジが確実に締められていない。

①、②の場合は、再度 2.の作業を行ってください。

ゴミ収集タンクを本体へ戻してください。

保証・アフターサービスについて

この度はアクアシステム製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
製品管理には万全を期しておりますが、万一、本製品が故障した場合の保証範囲は、次の通りです。

1. 修理について

補修用パーツの発注および修理などのお問い合わせは、品番・製造番号・ご購入日などをご確認のうえ、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

2. 下記の場合、ご購入の日から6か月以内であれば、無償にて修理・調整を行います。

取扱説明書に沿った保守点検を実施したにもかかわらず、保証期間内に当社の設計・組立の不備により、故障または破損が発生した場合。

※ただし、故障または破損に起因する種々の出費およびその他の損害に関する保証はいたしかねます。

※また、無償修理時、故障原因に関係なく消耗し交換が必要と判断した部品については有償とさせていただきます。

3. なお、期間外や5項の免責範囲に記載の事項については有償扱いとなります。

また、当社純正部品以外を使用した場合のクレーム及び修理のご依頼などは、お受けできないばかりでなく、すべての保証の対象から外れる場合があります。(他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様とします。)

4. いずれの場合でも、サービスセンターへの送料、また返送費はお客様負担となります。

5. 免責範囲(保証期間内でも次に該当する場合は有償となります)

- ① 誤った取扱い(取扱説明書と異なるご使用)により生じた故障。
- ② 弊社以外で修理・分解・改造されたことによる故障。
- ③ 保管上の不備や手入れの不備による故障。
- ④ 購入年月日を証明する書類がない場合(納品書・請求書等)
- ⑤ 使用頻度が著しく多い場合の部品の消耗。

保証期間中の修理など、アフターサービスについてのご不明な場合は、下記までお問い合わせください。

《お問い合わせ先》
アクアシステム株式会社
【修理受付係】 TEL: 0749-47-5215

AQUA アクアシステム株式会社
SYSTEM CO.,LTD. ☎ 0749(47)5215

FAX 0749(28)1474

〒522-0058 滋賀県彦根市須越町1190

E-mail aqua@aqsys.co.jp

<http://www.aqsys.co.jp/>